

第71回 相模湖地区まちづくり会議 全体会 結果

日 時 令和2年9月24日(木)・19時開会
場 所 相模湖総合事務所 3階 大会議室
出席委員数 21名出席(7名欠席)
傍 聴 者 0名

1 開会

2 代表あいさつ(長谷川代表)

長谷川代表のあいさつの後、代表の司会により進行した。

3 協議事項等

(1) 相模湖地区の地域課題等について

事務局から前回のまちづくり会議にて検討された新規課題や対応方策(案)等を追加した相模湖地区の地域課題等(案)について説明があった。

中河委員から平成29年12月～平成30年1月に相模湖地区民生委員児童委員協議会が行った、相模湖地区空き家及び受持ち世帯数調査結果について説明があり、地区内の空き家状況について情報提供があった。

(2) 専門部会の検討について

最初に、事務局から専門部会の役割、専門部会の検討(案)及び専門部会(案)について説明があった。

続いて、代表から専門部会委員構成(案)について説明し、承認された。

ア．部会長及び副部会長の選出について

専門部会ごとに部会長及び副部会長の選出について協議した。

イ．各専門部会の活動方針について

専門部会ごとに活動方針等について協議した。

ウ．部会長及び副部会長並びに専門部会の活動方針について(報告)

専門部会ごとに決定した部会長及び副部会長並びに専門部会の活動方針等について報告があった。

《(仮称) 子ども・若者専門部会》

- ・専門部会の名称「子ども・若者」を「子ども・若もの」に変更したい。
- ・部会長及び副部会長については、次のとおり決定した。
- ・部会長：河津 暁 副代表
- ・副部会長：藤本 涉 委員
- ・活動方針、取り組むべき課題としては、部会だけで解決できる課題というのが少なく、行政への要望などが中心となるが、次の三つの課題について、1年半取り組んでいきたい。

スクールバスの導入、運用

- * 小学校の統合の問題にも関わってくるものであり、特に子どもの少ない地域には、安全・安心の観点からもスクールバスの運用について要望などを行っていきたい。

児童館施設の整備

- * 千木良、内郷小学校の委員の方が各学校で事前にアンケートをとった結果で一番多かった回答が、放課後の子どもの居場所の問題であり、従前からの課題とされている、児童館施設について、相模湖地区にも空いている市の施設を利用するなどして、児童館施設を設置していただきたい。

小学校の統廃合

- * 大きな話ではあるが、今後考えられる小学校の統廃合の対策について議論していきたい。

《(仮称) 産業・観光専門部会》

- ・専門部会の名称は「産業・観光」のままでよい。
- ・部会長及び副部会長については、今後、分科会などの設置も想定し、次のとおり決定した。
- ・部会長：中里 正巳 副代表
- ・副部会長：鈴木 克枝 委員
- ・副部会長：吉良 奈美乃 委員
- ・活動方針、取り組むべき課題としては、次のとおり検討していきたい。

地域からの発信力を向上していき、相模湖の魅力を伝えていきたい。次回以降、各委員で持ちよった相模湖の良い所の情報の抽出作業に入りたい。相模湖の魅力は色々なパンフレット、チラシ、看板などに掲載されているところだが、既存のものでは魅力につながっていない。パンフレットの作成の検討と、Sagamachi というプロデュースをする団体と連携し、相模湖の魅力を紹介してもらうことなどについて検討したい。

発信力を高めながら、相模湖地区で行われている健康ウォーキングなどを活用し、人を呼び込んでいきたい。

4 その他

特になし

5 閉会

次回全体会の日程を確認し、河津副代表による閉会

以 上